

民家造志 五色会 小野田工務店

伝統木工法 構造見学会

八王子市千人町 F様邸



【伝統木工法とは】

八王子市千人町 F様邸 現場写真

在来工法が普及する以前に、日本に千年以上前の昔から伝統的に受け継がれてきた工法です。

材をほぞ 継手 仕口 栓 楔(クサビ)などで組み、構造躯体(こうぞうくたい)には、釘や接合金物はほとんど使用していません。

基礎を用いず礎石の上に柱を建て、土台は無く足固めで柱の足下を固めます。開口部の上部は差鴨居、桁固めで柱の上部を固め桁を通し、筋交いは無く、貫 通し貫を使用します。地震時の水平力に対して、すべての材の接点が抵抗要素となり、その数は千にも達し、家全体が揺れながら地震力を逃がすため、自然に逆らわず極めて安全性の高い構造となるのです。

現在でも、築200年 300年を超える古民家が数多く実在するのは、この伝統木工法を用いて建てられているからと言っても過言ではありません。

百聞は一見にしかずです。是非一度実際の伝統木工法をご覧ください。

開催日：平成23年 1月15日(土) 16日(日)

見学会現場 八王子市千人町三丁目 ※市立第五小学校西側



ごあいさつ

この度はお施主様のご理解とご好意により、この見学会を開催させて頂く事が出来ました。本当にありがたく感謝しております。

より多くの方々に伝統木工法の素晴らしさをご紹介したく、スタッフ共々お待ちしております。



五色会 小野田工務店 代表 小野田 建
〒192-0153 東京都八王子市西寺方町656-2
TEL 042-651-6552 / FAX 042-651-6658

【NPO法人 五色会】

私たち「五色会」は、建築に携わる職人のグループです。

近年、耐震偽装や悪徳リフォームなど、建築業界は大きな信用を失ったと思っております。施工者又は販売者と一般消費者との間に、騙す・騙される(お互い、騙すつもりも、騙されるつもりも無いのだが、結果的に騙す・騙される、と言う表現になってしまう)又、家を造って仕上がった後、こんなはずではなかった・・・などという問題は、もちろん業者側にも非はありますが、一般消費者の施主様側に対しての情報が、テレビやマスコミなどの一方的な情報や知識であったり、建物の品質を、データ資料や書類だけでしか、判断せざるを得ないのが現状であると思っております。

そこで、建築に携わる者の立場から、商品(データ資料)、材料、施工の工法を観て・触って・感じて頂くことが、最も一般消費者側の知識をやしない、また建物の品質を正確に伝えられるのではないかと思います。建築に関する技術や知識の配信、相談を目的として、2006年にNPO法人として発足いたしました。

五色会では、定期的に講習会・見学会・などのイベントを行っています。

小野田工務店 (有)唐木建具店 伊藤左官 (有)ウチヤ防水 赤羽タイル

見学会に関するお問い合わせは → 小野田工務店もしくは 090-1608-4493(小野田)まで。



伝統工法要素

- ・基礎建ち
- ・足固め
- ・渡り腮(梁勝ち)
- ・貫
- ・差し物
- ・登り梁
- ・仕口、継手

現場：八王子市千人町
3-9-9

